

シンポジウム「カジノ/万博で経済振興」という

～05愛知万博を検証する～

2018年6月16日(土) 1:30~4:00

会場：あべのハルカス 23階 阪南大学キャンパス

(地図は裏面)



大阪府・市 IR 推進局が昨年作ったパンフレットには、「IR はカジノだけじゃない。楽しいことがいっぱい」と謳い、娯楽施設やショッピングモールが一緒だと書いています。

でも、そもそもなぜカジノをつくる必要があるのか、その説明は一切ありません。

おまけに、カジノつきIR設置計画の夢洲は大阪市のごみ処理場。ここに IR 施設を作れば、新たなごみ処理場が必要となり、大阪市民の負担が増えます。

今、カジノ問題だけでなく、「大阪の経済活性化に万博が必要なのか？」が問われています。

基調講演



山田明さん

名古屋市立大学
名誉教授。

05年愛知万博の
自治・財政・環境へ
の問題を指摘。

特別報告



筋原章博さん

前・大正区長。
中小企業にスポット
を当てたツアーや地
元の商店街活性化
にとりくむ。



中野雅司さん

「大阪を知り考える会」代表として、
大阪の文化と維新
政治の問題点を発
信し続ける。



コーディネーター

桜田照雄さん

阪南大学教授
カジノ問題を考える大阪ネットワーク代表

主催 カジノ問題を考える大阪ネットワーク

(連絡先 大阪いちょうの会 電話 06-6361-0546)

阪南大学

あべのハルカスキャンパス アクセス

あべのハルカスビル地下1階の
シャトルエレベーターで17階
オフィスロビーへ。

17階でオフィスエレベーター
に乗り換えて23階で下車。

エレベーターを降りてからの
行き方は下の図を参照。

